



新年号

FAX情報 ニイガタ

JR東労組新潟地本
17号

2020年1月1日

中田執行委員長年頭あいさつ

組合員、ご家族の皆さん、新年明けましておめでとうございます。
旧年中は新潟地本の取り組みにご理解、ご協力をいただいたことに大変感謝申し上げます。

昨年は、台風19号の影響で、輸送障害、そしてインフラにも大きな影響をおよぼしJR東日本エリアでも記録的な災害となりました。そのような中、早期運転再開に向けて社員組合員が一丸となって、それぞれの職場で努力し尽力して参りました。この度の災害により幸い、命に関わる被害を受けた組合員はいませんでしたが、床上・床下浸水という大きな被害を受けた組合員・家族も多く、新潟地本も救援物資を送り、東労組全体で救援活動を行って参りました。そのように、組合員同士の信頼関係を今後も深めていかなければならないと考えています。同時にコミュニケーションを図ることが重要ですし、組合の存在意義を明確にしていくことも求められると思います。

昨年より、会社が打ち出している施策に対して、組合員の雇用と利益を守るために「安全・健康・ゆとり・働きたい」を対置し、職場現実や組合員の要求を把握して、時間軸を持って真摯に施策と向き合っていくことが必要です。しかし、現在は会社と東労組とは対等な立場ではないということをおさえておかなければなりません。労使の関係は力関係です。しかし、いまして、労働組合も数の力が必要です。組織が強化されて初めて、要求が貫徹されます。そのために一人でも多くの組合員が加入することで要求を貫徹する力になります。組合も会社も成長していくためには、人材育成が重要であることは言うまでもありません。人材育成は現状の問題点を踏まえて、今後のあるべき姿を再度見直すことが必要です。言い換えればあるべき姿の実現に向けて必要なリーダーを育成するための方針を明確にすることであると思います。

そのようなことを踏まえ、昨年は「新潟車両センター分会」が分会大会を開催し、新たなリーダーが誕生しました。今後は具体的な方針を策定し、長期的な視点に立った上での人材育成に共に取り組んでいきたいと思います。

今年も、各機関において世代交代を迎え、役員交代、組合員の減少が余儀なくされます。組織の担い手づくりにおいては、お互いの信頼関係を築くことが必要不可欠です。その実現のため組合員との信頼関係を築き、常に己に矢印を向け運動を進めていきます。

最後に、新潟地本執行部は労働組合の使命と役割を果たし、常に先見の明を持ちながら運動を進めていきます。そして、後世に胸を張って継承できる組織をともに創りだしていきましょう。

(株)鉄道ファミリー 村田社長ご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

(株)鉄道ファミリーは、JR東労組の賛助団体として、多くの組合員・OBの皆さんにご支援いただいております。改めて感謝申し上げます。

(株)鉄道ファミリーは、生損保の代理店事業、JR積立年金などを大きな柱として、商品販売を取り扱ってまいりました。現在、JR総連に結集する組合員の減少など厳しい環境はありますが、一方で、組合員の皆様へ十分なお知らせが出来ていない現実もありますので、職場にお邪魔させていただき、直接お話をさせていただき、ご理解を深めていただければと考えております。

また、健康食品や岩塩・メープルシロップなどの食品販売も行っておりましたが、徐々に品数を絞り込みながらのご提供になってきておりました。本来、この点を転換し、沖縄県産の健康食品のラインナップを充実させることも、昨年から取り扱いを開始した埼玉県産小麦を使用したうどんやカレーなどの販売もより一層、力を入れていきたいと考えております。その他の物品・食品販売にも力を入れ、物販事業を第4の柱として育てていくこととしました。

本年は、従来にも増して、品数を充実させるとともに、目黒さつきビルに鉄道ファミリーとして初めてとなる店舗の開業を計画しております。また、インターネットによる販売も充実させていきますので、皆様からのご利用を心よりお待ち申し上げます。

本年も皆様にとって、実り多き年となりますことをお祈り申し上げます。

迎春

鉄道ファミリーは組合と共に歩み
皆様をしっかりとサポートします

- ▶がん保険・医療保険・介護保険
- ▶自動車保険・サークル保険・ゴルフ保険
- ▶JR積立年金・健康食品・組合旗・組合バッジ等

今年もよろしくお祈りします



JR総連・各単組賛助団体
(株)鉄道ファミリー

〒141-0031 東京都品川区西五反田3-2-13
電話 JR 058-4114-5 NTT 03-3490-3862

2020年 新潟地本 団結してガンバロー